

会 議 録

会議名		第6回星が丘公民館改修検討委員会
事務局 (担当課)		生涯学習部 星が丘公民館 電話042-755-0600(直通)
開催日時		令和2年12月1日(火) 19時～20時40分
開催場所		星が丘公民館 1階 大会議室
出席者	委 員	9人 他委任状提出6人 (*委員会規約第5条「過半数成立」)
	事務局	2人(館長代理、公民館職員1人)
	その他	市職員5人(生涯学習課3人、公共建築課2人)
会議次第		1 委員長あいさつ 2 議 題 (1) 諸室配置及び仕様変更等の検討について (2) その他 3 次回以降開催日 第7回：令和3年 1月12日(火) 午後7時 第8回：令和3年 2月 2日(火) 午後7時 第9回：令和3年 3月 2日(火) 午後7時 4 閉 会

検 討 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局、市職員の発言)

1 委員長あいさつ

開会にあたり、竹田委員長からあいさつをいただいた。

2 議 題

(1) 諸室配置及び仕様変更等の検討について

これまでの改修検討委員会での委員意見や改修アンケートで出された意見の中から、部屋の配置や仕様に関する意見をまとめた資料1について、生涯学習課職員から説明を行った。また、公募委員の案をもとに作成した資料2のと通りの順番で検討を進め、議論が行き詰まった際には、適宜順番を変更して検討を進めることとなった。

議論の内容については以下のとおり。

○意見を出しあって、諸室の配置をおおまかに決めていきたい。まず、現在の各部屋の面積を教えてほしい。

●図書室は80.49㎡、コミュニティ室は60.56㎡、大会議室は141.75㎡、小会議室は47.89㎡、料理実習室は63.15㎡、保育室は28.28㎡、和室は83.67㎡、茶室は24.40㎡、事務室は38.03㎡である。

○まず、図書室の配置から検討していくが、現在の2階から1階に変更する案については、これまでの改修検討委員会の中で最も多く出されている意見であり、賛成の方が多い様に思う。このことについて、なにか意見はあるか。

○建物に掛かる荷重の軽減はもちろんだが、図書室スタッフは女性だけであり、不審者の侵入時に事務室との連絡が難しいため、防犯上、安全を考慮し、1階がいいと思う。また、トイレに近い位置に図書室があれば、トイレでの悪戯の抑止にもなると思われる。

○図書室には、座れて、勉強が出来るスペースがあるといいと思う。

○図書室を1階にするなら、隣接する保育室は単独での利用だけでなく、図書室と連動させた使い方を工夫できるといい。

○保育室は読み聞かせなどのスペースとしての使い方を考えたい。

○現在、図書室の出入口は1箇所だが、改修後は2箇所になるか。

●今後の検討課題である。

○反対意見もないので、改修後の図書室の配置は、現在の1階の和室の位置とする。

○次にコミュニティ室についてだが、コミュニティ室は無くすことの出来ない必要な部屋である。かつて、市内各地に公民館を建設する際に、地域の自治会館が欲しいという要望に市が応えるため、自治会館の代わりにコミュニティ室を設けたという経緯がある。

○通常、コミュニティ室は会議にしか使わない。現状では、コミュニティ室内にキャビネットを置いて公民館の物品などを収納しているが、それらを他の倉庫などに移せば、会議のスペースとしては、もう少し狭くても構わない。部屋の位置についてもどこでも構わないので、配置を決めるのは後にする。

○続いて、大会議室について検討する。場所は現在と同じでいいと思うが、面積の拡大が望まれているようだ。

○現在のポンプ室・北側倉庫を大会議室の机・椅子等の収納庫にするといい。

○現在の北側倉庫には屋外で使う物品が収納してあるが、それらは1階機械室を倉庫に改修し、面積の半分ほどを使って収納するといいと思う。

○ポンプ室、北側倉庫の壁の開口を広げることは可能か。

●基礎調査をしてみない事にはわからないが、部分的に開口を開けることは可能だと思われる。

- 可動式の舞台となれば、そのための収納庫も必要である。
- 小山公民館の大会議室は広く思えたが、面積はどれくらいか。
- 156㎡である。
- では、基礎調査の結果にもよるが、大会議室は可能な限り面積を広げることとする。

- 次に、現在の小会議室について検討する。小会議室は10人前後で使用する事が多く、手ごろな大きさで使用料も安く、利用頻度が高い。
- 現在の更衣室・休憩室の位置に小会議室を作るのがいい。その場合、現在の2階の小会議室は「中会議室」という名称にしてはどうか。
- 現在の小会議室は、コミュニティ室として使用してはどうか。
- 地区社会福祉協議会では25人は入る必要がある（*委員数は28人）ので、狭いのではないか。
- 現在の小会議室の定員は30名である。
- 現在、コミュニティ室にある物品を倉庫などに移動させればスペースとして狭くはない。
- コミュニティ室を現在の図書室の位置にしないことはメリットがあると思われる。星が丘公民館の利用状況として、ダンス、体操など体を動かす活動や、演奏など音を出す活動が多い。現在の図書室の位置に多目的室を作れば、ニーズへの対応や近隣への音漏れの対策として良いのではないかと思う。
- 新しいスペースを生み出す、または広くするには、どこかを狭くすることが必要である。現在、コミュニティ室にある物品はどこかに移設場所を確保するよう検討することとして、現在の小会議室の位置には、コミュニティ室を配置することとする。

- 次に、料理実習室について検討する。料理をする部屋は必要な機能である。
- 面積を広げるとしたら、現在の2階機械室まで使用することは可能か。
- 現在の2階機械室は、収納として使用したい。
- 料理の団体の立場として、面積を今以上に広げる必要はないと考える。
- 前回の改修検討委員会で、料理での使用頻度が低いことがわかった。料理以外の活動もできるように検討する必要がある。
- アイランドキッチンでもシンクに蓋ができ、机として会議等で利用することはできる。
- 料理以外にも利用することを考慮し、アイランドキッチンは4台でなく2台にして、壁際に現在のようなキッチンを設けることで、オープンなスペースを確保するのがいいと思う。
- 大人数の参加する料理の事業もあるので、アイランドキッチンは4台必要である。
- アイランドキッチンの設置台数など、部屋の仕様については、引き続き検討を行うこととする。

- 続いて、現在の保育室については後に回して、現在の和室について検討する。先ほど、現在の和室の位置には図書室を配置することになった。では、和室の機能はどこにもっていくか。
- 現在の和室の機能は、現在の図書室の位置に移すことがいいのではないか。畳敷きの和室とするか、クッションフロアの多目的室とするか、仕様は別途検討すればいい。
- 利用率の高い現在の小会議室がコミュニティ室になるのなら、現在の小会議室の利用団体が代わりに使える部屋を確保する必要がある。
- 現在の更衣室・休憩室の位置に小会議室を設ける方法もあるかと思う。
- 現在の茶室、茶室前スペース、倉庫をつなげて、小会議室にするのがよい。
- 茶道の活動はできるようにすべきである。必ずしも畳敷きでなくてもいいかもしれないが。
- 多目的室で茶道はできると思う。他公民館では多目的室にクッションマットを敷いていたが、見た目は畳に似ていて、茶道をしても違和感がない。また、今は正座せず、椅子を使って茶道をすることもあるのではないか。
- 会議としての利用なら、1階の大会議室を二分割にしても利用可能と考えられる。
- 二分割にした場合、隣り合って利用する2団体が支障なく活動するためには防音が重要だ

と思うが、両方の部屋で同時に会議はできるだろうか。

●防音は完全にはできない。両室で会議をするのなら可能だろうが、片方が卓球だったらその音は漏れるだろう。使い方が限定されると思われる。

○定員20人程度の小会議室は必要であるため、現在の2階の茶室、茶室前スペースと、倉庫をつなげて作るべきである。

○現在の更衣室・休憩室をつなげて会議室にする、との案もあったが、狭すぎる。

○現在の茶室、茶室前スペース、倉庫をつなげた部屋を作って、そこをどういう使い勝手にするのか、茶道もできるようにするのか、検討していく。

○続いて、現在の事務室について検討する。ここまでのところ、現在の事務室は面積が狭く、また、出入口から入ってくる来館者が見えないので、事務室を現在のコミュニティ室の位置に移して、現在の事務室の場所をフリースペースにする、という意見が多い。

○その場合、現在の機械室の半分を更衣室・休憩室にして、もう半分以上を倉庫にすればよい。

○現在の事務室はフリースペースにするという案があるが、フリースペースが本当に必要かどうか、検討が必要だと思う。

○現在の事務室を小会議室にしてはどうか。

○現在の事務室前の壁は全て取り壊して、撤去できるか。

●これも基礎調査次第だが、撤去できるだろうと考えている。

○改修アンケートの意見にもあったように、フリースペースは作ったほうがいい。予約なしで気軽に打ち合わせができる、話ができるスペースは使い勝手がいい。

○予約が不要で、いつでも使えるスペースが若い方から望まれている。公民館の目標としている新しい利用者層の獲得にもつながると思う。

○例えば、1階に移設される図書室を利用した親子が、このフリースペースを利用することで、団らんも生まれる。

○事務室からフリースペースが見え、声掛けもできるから、施設管理上も都合がいい。

○現在の事務室をフリースペースにしてもほとんど使われない、ということにならないかを懸念している。それならば、現在のロビーに仕切りをすることで、フリースペースには出来ないだろうか。

○仕切りがついたら、それは部屋になってしまう。部屋になると、先に一組が使っていたら、後から来た人は入りづらくなる。それよりも、ロビーの延長の空間として、ラウンジのように仕切られていないスペースのほうがいい。

○ロビーなら飲食はできない。フリースペースで飲食ができるかどうかについては、別途検討が必要だ。

○フリースペースが利用されるかどうかは、周知次第ではないか。

○では、現在のコミュニティ室の位置には事務室と更衣室・休憩室を配置する。また、現在の事務室の場所は、フリースペースにすることとする。

○次に、先ほど後に回した、現在の保育室について検討する。

○現状で、保育室の床は一段高くなっているが、それは必要か。

○むしろフラットのほうがいい。高いと子供が落下する危険性がある。

○隣り合うことになる図書室と往来ができるようにして、読み聞かせイベント、勉強などができるスペースになるといいと思う。

○保育のために利用する時には、仕切りなどによって単独利用もできるのが望ましい。

○幼児用のトイレは必要か。

○男女トイレ、多目的トイレのどこかにあれば、保育室内には不要。現状では、保育室には鍵がかかっていて自由に出入りができないので、むしろ保育室内にあると不便である。

○最後に、現在の1階更衣室・休憩室の位置になにを配置するかについて検討する。

○そのスペースを小和室にするのはどうだろうか。

○それよりも、図書室、保育室と一体的に使用するほうがいいのではないか。

○基礎調査次第ではあるが、現在の更衣室・休憩室と保育室の壁は完全には抜けないのではないと思われる。そうすると一体的な利用はできない。

○現在の更衣室・休憩室の空間の使い方については、引き続き検討することとする。

○次回の改修検討委員会までに、今日出された意見をまとめた図面の叩き台を作成してもらいたい。

●承知した。

○屋外については、建物の中が決まってから検討することとする。

3	次回以降開催日	第7回：令和3年	1月12日（火）	午後7時
		第8回：令和3年	2月2日（火）	午後7時
		第9回：令和3年	3月2日（火）	午後7時

4 閉 会

以 上